

PLAY50x4 2.0 | P/N 81401488

Magswitch 2.0LAYシリーズはマグネットを連結した構造の機種です。マグネットを連結することで、磁場をより深く発生させることができ、また吸着面が広がるため、より大きな面積のワークに吸着が可能です。ポールシューをカスタムすることで、大きな平板だけではなく、長いパイプや曲面のワークにも吸着が可能です。PLAY50x4はΦ50mmのマグネットを4個連結し2.0ツールは強力かつ堅牢性を備えており、多様性を有するモデルです。

警告！

ワークと接触していない状態での操作は行わないでください

仕様

最大保持力 ^{1,2,4}	9750 N
最大せん断保持力 ^{1,2,4}	2334 N
磁場飽和板厚 ³	9.5 mm
最大耐圧力	1.0 MPa
オフターゲット時作動圧力	0.51 MPa
エアポート配管口径	Rc 1/4
重量	11.3 kg
取付オプション	M8x1.25
磁力部底面積	71 x 239 mm



材料の厚さ mm	1.5	1.9	2.7	3	3.5	4.76	6.35	9.53	12.7	19.1
最大力 N	1031	1459	2113	2476	3011	4241	5818	7897	9154	9750
作動空気圧 MPa	0.34	0.31	0.27	0.27	0.24	0.2	0.2	0.2	0.2	0.19

- 1 厚さ2インチ、表面粗度63μインチのSAE1018鋼と最適なポールシューを使用して、実験室環境にて得られた値です。実際の最大保持力と安全使用荷重には様々な要因が影響します。配置する前に、愛知産業にお問い合わせください。それぞれの用途でマグスイッチの製品をテストしてください。
- 2 すべてのデータはフラットポールシューを装着したユニットに適用されます。
- 3 SAE1018鋼、L=200mm、W=200mmを使用して得られた値です。
- 4 数値は±5の範囲内で変動することがあります。
- 5 上記の最大保持力は安全保持力ではありません。設計者はツールを設計する際に、必ず安全係数を考慮してください。マグスイッチ社はSWL=5:1を推奨しています。

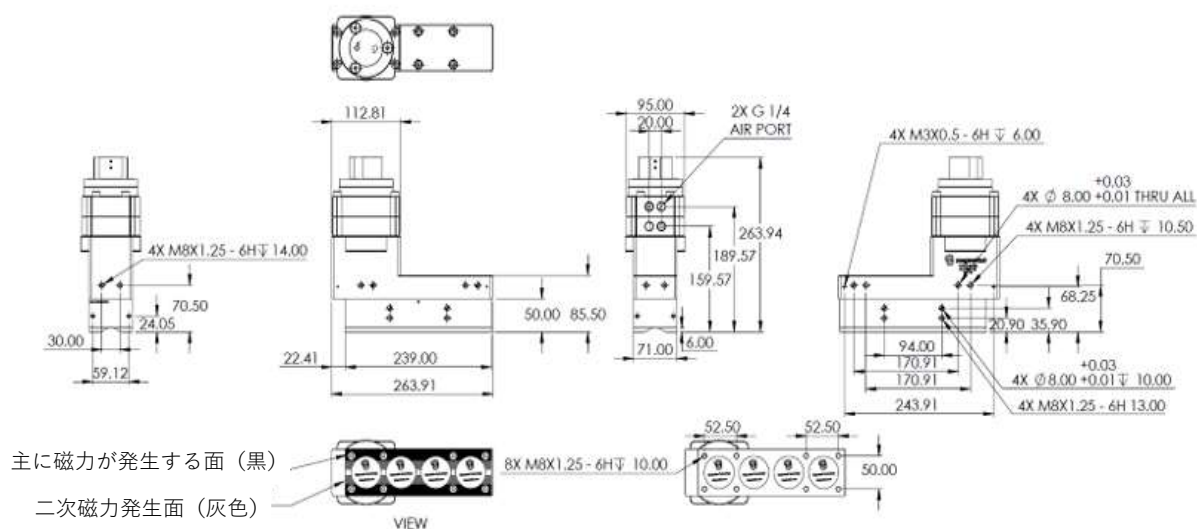
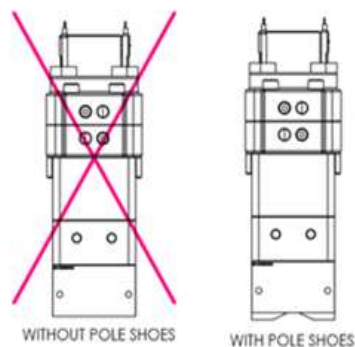
$$SWL(安全使用荷重) = \frac{\text{最大保持力}^5}{\text{安全係数}(\geq 5)}$$

板厚別の作動エア圧は、標準ポールシュー装着時のデータとなっており、カスタムポールシュー装着時には作動エア圧が異なる場合があります。

ご使用にはポールシュー(別売)が必要です。

標準キットのご用意があります

PLAY50X4 スタンダードポールシューキット	88001372
PLAY50X4 ブロックスキャップキット	8800293
PLAY50X4 EOATブラケット	88001727
PLAY50X4 135度Vポールシューキット	88001529
PLAY50X4 155度Vポールシューキット	88001530
PLAY50X4 フラットティースポールシュー	88001699



重心 (COM)

